

別記様式（第2条関係）

会議結果報告書

令和3年1月4日

会議の名称	政策推進会議
開催日時	令和2年12月18日（金） 9時00分～9時10分
開催場所	第3庁舎 4階 庁議室
出席者職氏名	〔担当部課〕 北村教育政策部長、大熊教育政策部次長、山本生涯学習課長、浅見生涯学習課主幹 〔政策推進会議メンバー〕 尾崎総合行政部長、川幡総務部長、松永市長公室長、榎本人事課長、近藤財政課長、外立秘書政策課長 〔関係部課〕 土岐いろは遊学館長、桜谷柳瀬川図書館長 <p style="text-align: right;">（計12人）</p>
欠席者職氏名	<p style="text-align: right;">（計 0人）</p>
説明員職氏名	山本生涯学習課長 <p style="text-align: right;">（計 1人）</p>
議 題	「志木市生涯学習推進指針」の改訂について
結 果	素案のとおり、教育委員会に諮った上で、意見公募手続に係る庁議付議を行うこととなった。
事務局職員職氏名	松田秘書政策課副課長、福永秘書政策課主任
その他必要事項	

会議内容の記録（会議経過、結論等）

1 開会

外立秘書政策課長が開会を告げる。

2 審議事項（政策推進会議メンバーはメンバーと表記する。）

<志木市生涯学習推進指針の改訂について>

山本生涯学習課長より、前回の政策推進会議（令和2年10月13日実施）での指摘事項を踏まえた指針内容の修正点について説明後、審議を行った。

○主な修正点の概要

- ・新型コロナウイルス感染症の感染拡大防止策として「新しい生活様式」を踏まえた事業展開について加筆
- ・市の総合的な計画である志木市将来ビジョンと整合性を図りながら必要に応じて見直しを図る旨を加筆
- ・指針の全体像を、体系的に示すページを掲載

○質疑

メンバー：本改訂素案は、社会教育委員の皆様にお諮りしたのか。

担当部課：社会教育委員の皆様からいただいたご意見を踏まえた内容にはなっているが、本改訂素案は、本日の会議以降改めてお示しする予定である。

メンバー：指針改訂までの今後のスケジュールは。

担当部課：年度内の策定に向けて、年内に教育委員会に諮り、年明けに意見公募手続を実施する予定である。

○結論

素案のとおり、教育委員会に諮った上で、意見公募手続に係る庁議付議を行うこととなった。

3 閉会

外立秘書政策課長が閉会を告げる。

備考 会議内容の記録には、発言者の立場を明記するとともに、発言の趣旨が容易に理解できるよう簡潔明瞭に記載すること。